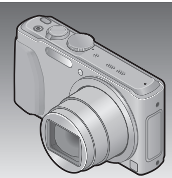
Panasonic

取扱説明書 基本操作編
デジタルカメラ

品番 DMC-TZ40

LUMIX



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **●ご使用前に「安全上のご注意」(43 ~ 49ページ)を必ずお読みください。**
- ●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

本機の詳しい操作説明について

本機の使い方や使用上のお願いなど詳しい操作説明は、本機のDVD(付属)に記録された「取扱説明書 詳細操作編」(PDF形式)に記載されています。

- パソコンにコピーしてお読みください。
  コピーのしかたは3ページをお読みください。

保証書付き

VQT4S88-1
M0113KZ1023

目次

必ずお読みください
安全上のご注意...............43 ～ 49

準備

取扱説明書(PDF形式)を読む 3
ご使用の前に 4
付属品 7
各部の名前と働き 8
バッテリーを入れて充電する 10
カード(別売)を入れる・取り出す 12
電源を入れて、時計を設定する 14

撮る・見る

撮影する 16
撮影した画像を見る 18
写真や動画を消す 19
メニューを使う 20

GPS

GPS機能を使う 22
地図を見る 26
詳細な地図をカードにコピーする 27
GPSのログ機能を使う 28

Wi-Fi

Wi-Fi® 機能について 29
スマートフォン/タブレットで撮る/見る 30

パソコンとの接続

付属のソフトウェアを使う 35

その他

別売品のご紹介 36
無線LAN使用上のお願い 37
仕様 38
保証とアフターサービス 50

取扱説明書（PDF形式）を読む

本機操作の詳細については、DVD（付属）の「取扱説明書 詳細操作編」に記載されています。パソコンにコピーしてお読みください。

■Windows の場合

① パソコンの電源を入れ、DVD（付属）を入れる
② インストールメニューが表示されたら、[取扱説明書]をクリックする
③ [日本語]が選ばれている状態で、[取扱説明書]をクリックしてコピーする
④ デスクトップの[取扱説明書]のショートカットアイコンをダブルクリックして開く

■取扱説明書（PDF形式）が開けないときは

取扱説明書（PDF形式）を閲覧・印刷するためには、Adobe Acrobat Reader 5.0以降、またはAdobe Reader 7.0以降が必要です。
お使いのパソコンにインストールされていない場合は、DVD（付属）を入れ、[Adobe Reader]をクリックしたあと、画面のメッセージに従って進み、インストールしてください。
（対応OS：Windows XP SP3 / Windows Vista SP2 / Windows 7 / Windows 8）

- Adobe Readerは、下記のサイトからダウンロードできます。
  http://get.adobe.com/jp/reader/otherversions/

■取扱説明書（PDF形式）をアンインストールするには

“Program Files¥Panasonic¥Lumix¥” フォルダー内のPDFファイルを削除してください。

■Macの場合

① パソコンの電源を入れ、DVD（付属）を入れる
② DVD（付属）の「Manual」フォルダーを開き、言語フォルダー内のPDFファイルをコピーする
③ PDFファイルをダブルクリックして開く

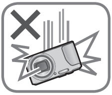
「取扱説明書 詳細操作編」は、下記サポートサイトでもご覧いただけます。
http://panasonic.jp/support/dsc/

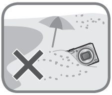
●DVD（付属）の読み込みは、片面2層ディスクに対応したDVDドライブをお使いください。

準備

ご使用の前に

■本機の取り扱いについて





本機に、強い振動や衝撃、圧力をかけないでください。

●下記のような状態で使用すると、レンズや液晶モニター、外装ケースが破壊される可能性があります。また、誤動作や、画像が記録できなくなることもあります。

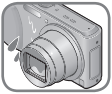
- 本機を落とす、またはぶつける
- 本機をズボンのポケットに入れたまま座る、またはいっぱいになったかばんなどに無理に入れる
- 本機に取り付けたストラップに、アクセサリーなどをぶら下げる
- レンズ部や液晶モニターを強く押さえつける

本機は、防じん・防滴・防水仕様ではありません。
ほこり・水・砂などの多い場所でのご使用を避けてください。

●下記のような場所で使用すると、**レンズやボタンの隙間から液体や砂、異物などが入ります。**故障などの原因になるだけでなく、修理できなくなることがありますので、特にお気をつけください。

- 砂やほこりの多いところ
- 雨の日や浜辺など水がかかるところ

■露付きについて（レンズや液晶モニターが曇るとき）



●露付きは、温度差や湿度差があると起こります。レンズや液晶モニターの汚れ、かび、故障の発生原因になりますのでお気をつけください。

●露付きが起こった場合、電源を切り、2時間ほどそのままにしてください。周囲の温度になじむと、曇りが自然に取れます。

■事前に必ず試し撮りをしてください

大切な撮影（結婚式など）は、必ず事前に試し撮りをし、正常に撮影や録音されていることを確かめてください。

■撮影内容の補償はできません

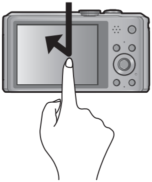
本機およびカードの不具合で撮影や録音されなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

■著作権にお気をつけください

あなたが撮影や録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断では使用できません。個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでお気をつけください。

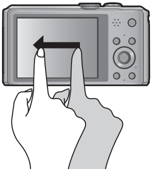
タッチパネルについて

本機のタッチパネルは圧力を感知するタイプです。



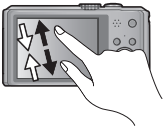
画面をタッチする

タッチパネルを押して離す動作です。タッチパネルに表示されるアイコンや画像を選択するときなどに使います。



ドラッグする

タッチパネルを押したまま動かす動作です。画面を水平にドラッグして画像を送ったり、画像の表示範囲を変更するときなどに使います。



ピンチする(広げる/縮める)

タッチパネルを2本の指で広げる(ピンチアウト)と拡大し、縮める(ピンチイン)と縮小します。再生画像や地図を拡大/縮小するときなどに使います。

- 2回連続で素早くタッチしても、拡大表示できます。（拡大表示していた場合は、等倍表示に戻ります）

- 市販の液晶保護シートをご使用になる場合は、その注意書きに従ってください。（液晶保護シートの種類によっては、視認性や操作性が損なわれる場合があります）
- 市販の保護シートを使用している場合や、反応しにくいと感じるときは、少し強めにタッチしてください。
- 本機を持つ手がタッチパネルを押さえていると、タッチパネルは正常に動作しません。
- ボールペンなどの先のとがった硬いもので押さないでください。
- 爪を立てて操作しないでください。

方位計について

■ 本機で計測される情報はあくまでも目安です。

- 専門的な用途でご使用にならないでください。
- 本機を登山やトレッキング、水中でご使用の際は、計測される方位を目安としてお使いのうえ、必ず地図や専用の計測器を携帯するようにしてください。

GPSについて

■本機の地名情報について

お使いの前に、DVD（付属）に収録されている「取扱説明書 詳細操作編」の「地名・地図データ使用許諾契約書」を必ずお読みください。

■[GPS設定]を[ON]に設定していると、電源を切っていても、GPS機能が働きます

- 本機からの電磁波などが計器類に影響を及ぼすことがありますので、飛行機の機内（離着陸時）や使用を禁止された区域では、[GPS設定]を[OFF]、または[機内モード]を[ON]に設定のうえ、本機の電源を切ってください。（P.23）
- [GPS設定]が[ON]のときは、[機内モード]が[OFF]の場合、電源を切っていてもバッテリーが消耗します。

■撮影地の情報について

- 撮影地の地名やランドマーク（建物の名称など）は、2012年10月現在のものです。更新はされません。
- 国や地域により、地名やランドマークの情報が少ない場合があります。

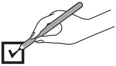
■測位について

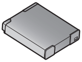
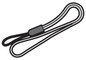
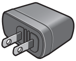
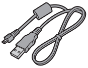
- GPS衛星からの電波が受信しにくい環境では、測位に時間がかかります。（P.22）
- **初めて測位するときや、[GPS設定]を[OFF]、または[機内モード]を[ON]にして電源を切ると、再び電源を入れて測位した場合、電波の受信状態が良くても測位成功までに約2 ～ 3分かかります。**
  GPSアシストデータを使うと、測位時間を短縮できます。詳しくは、「取扱説明書 詳細操作編」をお読みください。
- GPS衛星の位置は刻々と変化していますので、撮影する場所や状況により、正しく測位できなかったり、誤差が生じる場合があります。

■海外旅行などでお使いの場合

- 中国および中国と隣接する周辺国の国境付近でGPS機能が働かない場合があります。（2013年1月現在）
- 国や地域によっては、GPSの使用などが規制されている場合があります。本機にはGPS機能がありますので、海外旅行などで外国に持ち込む場合は、事前にGPS機能付きカメラについて持ち込み制限などがないか、大使館や旅行代理店などにご確認ください。

付属品


付属品をご確認ください。(品番は2013年1月現在)

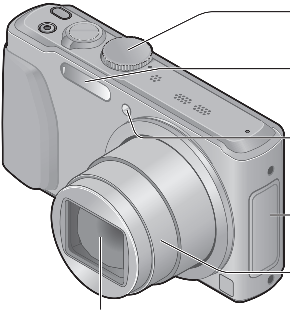
□ バッテリーパック DMW-BCM13  ● 充電してからお使いください。 (本書では、「バッテリー」と表記します)	□ ハンドストラップ VFC4297 
□ ACアダプター VSK0771  ● 充電および再生に使用できます。 (本書では、「ACアダプター(付属)」と表記します)	□ USB接続ケーブル K1HY08YY0031 
□ DVD ● ソフトウェア ● 地図データ ● 取扱説明書 詳細操作編 (パソコンにインストールしてお使いください。)	

●包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
●小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
●**メモリーカードは別売です。**(本書では「カード」と表記します)
カードが入っていないときは、内蔵メモリーに撮影した写真を保存できます。別売品については36ページを参照してください。
●製品のイラストや画面は、実物と異なる場合があります。

CLUB Panasonic
Pana Sense

付属品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。
http://club.panasonic.jp/mall/sense/
携帯電話からもお買い求めいただけます。
http://p-mp.jp/cpm/

各部の名前と働き



モードダイヤル(P.16)
撮影モードを切り換えます。

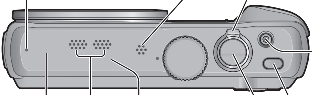
フラッシュ発光部

セルフタイマーランプ/AF補助光ランプ

NFCアンテナ部(P.32)

レンズ鏡筒

レンズ部(P.4)
レンズバリア部を触らないでください。



GPS動作ランプ(P.23)

スピーカー

ズームレバー（P.16）
遠くの被写体を大きく写したいときに操作します。

動画ボタン(P.16)
動画を撮影します。

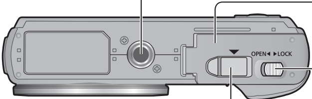
電源ボタン
本機の電源を入り切りします。

シャッターボタン(P.16)
ピントを合わせ、写真を撮影します。

マイク

Wi-Fiアンテナ部

GPSアンテナ部(P.23)



三脚取付部
ねじの長さが5.5 mm以上の三脚を取り付けると、本機を傷つける場合があります。

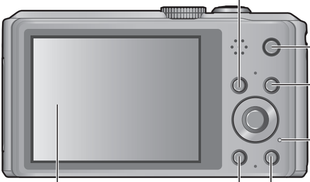
カード/バッテリー扉(P.10、12)

開閉レバー（P.10、12）

カプラーカバー

[EXPOSURE/MAP]ボタン（エクスポージャー／マップ）

シャッタースピードや絞り値を設定したり、地図を表示したり(P.26)します。



[Wi-Fi]ボタン(P.31)

再生ボタン(P.18)

撮影モード/再生モードを切り換えます。

充電ランプ(P.11) **/**
Wi-Fi接続ランプ

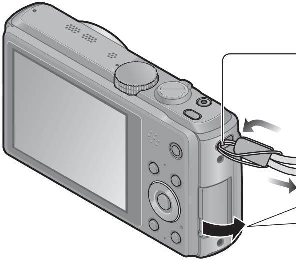
[Q.MENU] / [🗑/↩]ボタン

クイックメニューを表示したり、画像を消去したり(P.19)できます。

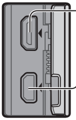
液晶モニター

[DISP.]ボタン

画面の表示を切り換えます。



落下防止のため、ハンドストラップの使用をお勧めします。

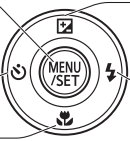


HDMI端子

AV OUT/DIGITAL端子

バッテリーを充電するときにも使用する端子です。(P.11)

カーソルボタン



[MENU/SET]
- メニュー表示・設定など(P.21)

上カーソルボタン(▲)
- 露出補正、オートブラケットなど

左カーソルボタン(◀)
- セルフタイマー

右カーソルボタン(▶)
- フラッシュ

下カーソルボタン(▼)
- マクロ撮影など

●本書では、操作するボタンを ▲▼◀▶ で表しています。

●製品のイラストや画面は、実物と異なる場合があります。

準備

バッテリーを入れて充電する

本機専用のACアダプター（付属）、USB接続ケーブル(付属)、バッテリーを使用してください。

- お買い上げ時、バッテリーは充電されていません。充電してからお使いください。
- 本機にバッテリーを入れた状態で充電してください。

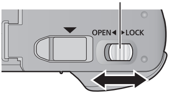
本機の状態	充電
電源オフ	できます
電源オン	できません※

※ 再生時のみ、USB接続ケーブル(付属)を経由して、電源コンセントから電力が供給(給電)されます。(バッテリーは充電されません)

- **バッテリーが入っていないときは、充電または給電はされません。**
- **バッテリーチャージャー（別売：DMW-BTC11)でも充電できます。**

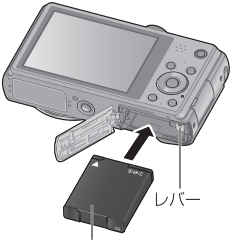
バッテリーを入れる

1 開閉レバーを
[OPEN]にして、カード/バッテリー扉を開ける



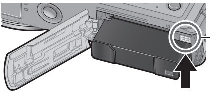
2 バッテリーを奥まで入れる

バッテリーを奥まで、ロック音がするまで確実に挿入し、バッテリーにレバーがかかっていることを確認する



3 カード/バッテリー扉を閉め、開閉レバーを[LOCK]にする

■取り出すとき



充電する

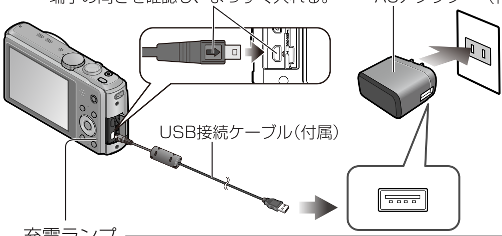
- **充電は周囲の温度が10 ℃〜 30 ℃（バッテリーの温度も同様）のところで行うことをお勧めします。**

電源が切れていることを確認してください。

1 ACアダプター（付属）と本機をUSB接続ケーブル（付属）でつなぐ

- 付属のUSB接続ケーブルまたは当社製USB接続ケーブル（別売：DMW-USBC1）以外は使わないでください。故障の原因になります。
- 付属のACアダプター以外は使わないでください。故障の原因になります。
- ACアダプター（付属）とUSB接続ケーブル（付属）は本機専用です。他の機器に使用しないでください。故障の原因になります。

2 ACアダプター（付属）を電源コンセントに差し込む



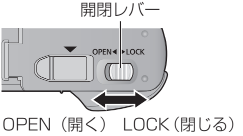
充電ランプ
点灯：充電中
消灯：充電終了（充電終了後は、ACアダプターを電源コンセントから外し、USB接続ケーブルを抜いてください）
- 約210分が満充電の目安です。

●電源の入っているパソコンと本機をUSB接続ケーブル（付属）でつないでも、バッテリーを充電することができます。
「取扱説明書 詳細操作編」をお読みください。

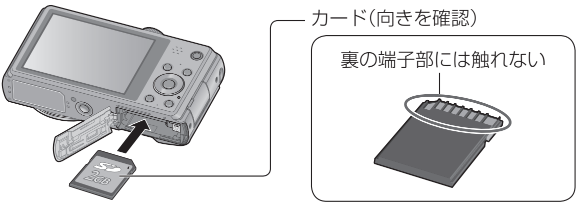
カード(別売)を入れる・取り出す

- 電源が切れていることを確認してください。

1 開閉レバーを[OPEN]にして、カード/バッテリー扉を開ける

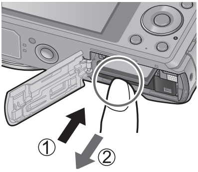


2 カードを奥へ、「カチッ」と音がするまで押し込む



3 カード/バッテリー扉を閉め、開閉レバーを[LOCK]にする

■取り出すとき



① カードの中央を押す
② カードを引き抜く

●カードが入っていないときは、内蔵メモリー（約12 MB)に撮影した画像を保存できます。

本機で使えるカードの種類

• 最新情報：http://panasonic.jp/support/dsc/

<table>
<tr><th>カードの種類</th><th>備考</th></tr>
<tr><td>SD メモリーカード
miniSD カード※
microSD カード※
（8 MB ～ 2 GB）</td><td rowspan="3">●それぞれ、対応の機器でのみお使いになれます。
●SDXCメモリーカードをお使いの場合は、パソコンなどが対応しているかご確認ください。
http://panasonic.jp/support/sd_w/
●動画撮影の際は、SDスピードクラスが「Class4」以上のカードを使用してください。
SDスピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。
カードのラベル面などでご確認ください。
（例）
●左記の容量以外のカードは使えません。</td></tr>
<tr><td>SDHC メモリーカード
microSDHC カード※
（4 GB ～ 32 GB）</td></tr>
<tr><td>SDXC メモリーカード
（48 GB、64 GB）</td></tr>
</table>

※ 専用のアダプターが必要です。

記録可能枚数・時間の目安

記録可能枚数・時間はカードの容量と比例して増減します。

■ **記録可能枚数（写真：枚）**

記録画素数	2 GB	32 GB	64 GB
4:3 18M	270	4420	8820

■ **記録可能時間（動画撮影時）**（h：時間、m：分、s：秒）
記録方式[AVCHD] の場合

画質設定	2 GB	32 GB	64 GB
FHD/60p	8m00s	2h31m00s	5h07m00s

記録方式[MP4]の場合

画質設定	2 GB	32 GB	64 GB
FHD/30p	12m01s	3h22m56s	6h50m54s

●地図データをカードにコピーすると、カードの記録可能枚数・時間が減少します。（P.27）
●1回の動画撮影で連続記録できる時間は、画面表示を参考にしてください。

電源を入れて、時計を設定する

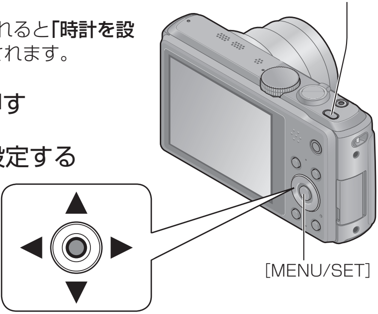
お買い上げ時は時計が設定されていません。
- ACアダプター（付属）との接続は解除しておいてください。

1 電源ボタンを押す

お買い上げ時、電源を入れると**「時計を設定してください」**と表示されます。

2 [MENU/SET] を押す

3 日時と表示方法を設定する



① ▲▼ で年を合わせ、▶ を押す
② ▲▼ で月を合わせ、▶ を押す
③ 同じように日・時・分を合わせ、▶ を押す
④ ▲▼ で年月日の表示順を選び、▶ を押す
⑤ ▲▼ で時刻表示形式を選び、[MENU/SET] を押す
- 中止するとき→[🗑/↩] ボタンを押す

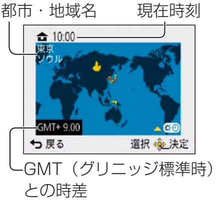
4 [MENU/SET] を押して決定する

5 GPS機能を使って自動で時刻を補正する場合は ◀ で [はい] を選び、[MENU/SET] を押す

- 自動的に、次の設定も変更されます。
  [GPS設定]：[ON]
  [ワールドタイム]：[旅行先]（画面の日時に ✈ が表示されます）
- 日時を手動で設定するとき
  →[いいえ] を選び、[MENU/SET] を押す

6 「ホームエリアを設定してください」と表示されたら、[MENU/SET]を押す

7 ◀ ▶ でお住まいの地域を選択し、[MENU/SET]を押す



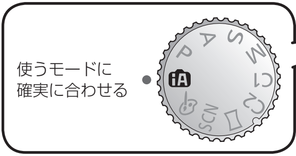
■時計を合わせ直す場合

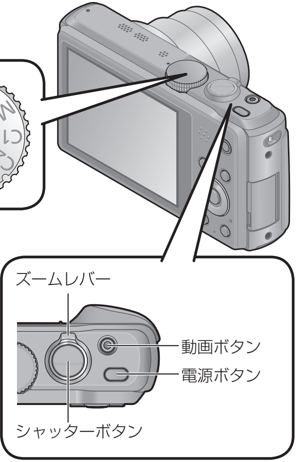
① [MENU/SET]を押す
② ▲ ▼ ◀ ▶ で[撮影]または[セットアップ]を選び、[MENU/SET]を押す
③ ▲ ▼ で[時計設定]を選び、[MENU/SET]を押す
④ 日時を設定する（前ページの手順 3 の操作を行う）

準備

撮影する

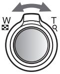
1 電源を入れ、
撮影モード(P.17)を選ぶ





2 ズームレバーを使って、
写す範囲を調整する

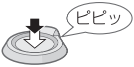
広く撮る
（広角）



大きく撮る
（望遠）

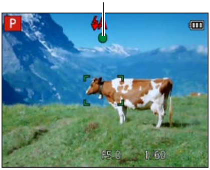
3 撮影する

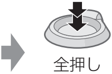
■写真を撮る場合
（シャッターボタン）



半押し
（軽く押して
ピント合わせ）

ピントが合うと点灯



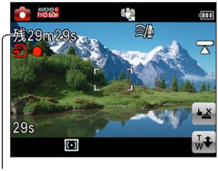


全押し
（さらに押し
込んで撮影）

■動画を撮る場合
（動画ボタン）

押す
（撮影開始）

押す
（撮影終了）



残り記録可能時間（目安）

撮影モードについて

iA	インテリジェントオートモード	カメラにおまかせで撮影します。
P	プログラムAEモード	絞り値とシャッタースピードを自動で設定して撮影します。
A	絞り優先AEモード	絞り値を決めて撮影します。
S	シャッター優先AEモード	シャッタースピードを決めて撮影します。
M	マニュアル露出モード	絞り値とシャッタースピードを決めて撮影します。
C1 C2	カスタムモード	あらかじめ登録しておいた設定で撮影します。
▭	パノラマモード	パノラマ写真を撮影します。
SCN	シーンモード	被写体など、撮影シーンに適した設定で撮影します。
🎨	クリエイティブコントロールモード	お好みの画像効果を選んで撮影します。

撮影モードで使える主なタッチ操作

ここをタッチして [タッチAF/AE]/[タッチシャッター] を切り換える

[タッチシャッター] タッチシャッター
（画面をタッチして撮影）

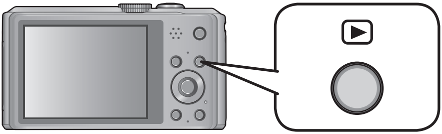
[タッチAF/AE] タッチAF/タッチAE
（タッチした場所にピントと露出を合わせる）

ここをタッチしてズームバーを表示する
（ズームバーをタッチしてズーム操作する）

撮る・見る

撮影した画像を見る

1 電源を入れ、再生ボタンを押す

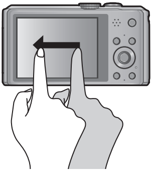


電源が入り、再生画面が表示されます。

- 再生ボタンを長押しすると、再生状態で電源を入れることができます。
- 再生中にもう一度、再生ボタンを押すか、シャッターボタンを半押しすると、撮影モードになります。

2 画面を左右にドラッグして表示する画像を選ぶ

◀▶ を押しても画像を選ぶことができます。



■動画の再生

画面の ▶ をタッチすると、動画を再生できます。

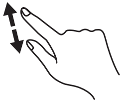
●動画再生中の操作

コントロールパネル(下記)をタッチして操作できます。

- 約2秒間、何も操作しないと、コントロールパネルは消えます。(画面をタッチすると再表示できます)
- コントロールパネルの配置に対応したカーソルボタンでも操作できます。

■拡大表示する

画面をピンチアウトして拡大表示できます。



- 拡大表示中は、画面をドラッグするか、カーソルボタンを押すと、表示位置を調整できます。
- ズームレバーをW側に回すと、元の倍率に戻ります。（等倍表示中にW側に回すと、一覧表示になります）
- ズームレバーをT側に回しても、拡大表示できます。

■一覧表示する

ズームレバーをW側に回して一覧表示できます。

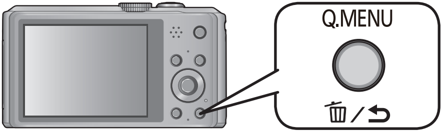
- ズームレバーをさらにW側に回すと、12画面表示→30画面表示→カレンダー画面に切り換わります。（T側に回すと戻ります）
- 12画面または30画面で画像をタッチすると、1画面表示されます。

撮る・見る

写真や動画を消す

消去した画像は、元に戻せません。

1 消去する画像を表示して[🗑/↩]ボタンを押す



2 ◀ を押して[はい]を選び、[MENU/SET]を押す

●セットアップメニューの[フォーマット]を実行すると、内蔵メモリーまたはカードを初期化することができます。（インテリジェントオートモードでは、[フォーマット]は表示されません。）また、プロテクトした画像も消去されます。

メニューを使う

メニューを使って、本機の設定や撮影機能の設定、再生機能の操作などが行えます。

メニューの種類

■撮影時

■再生時

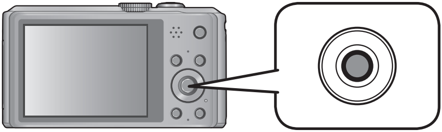
撮影	色合いや感度、横縦比、画素数などが設定できます。
動画	記録方式や画質などが設定できます。
GPS	GPS機能の設定や地名表示などが設定できます。
セットアップ	時計設定や操作音の切り換えなど、使いやすさの設定ができます。
Wi-Fi	Wi-Fi接続や、Wi-Fi機能を使うために必要な設定ができます。
再生モード	スライドショーで見たり、表示する画像を絞り込んだりするなど、再生方法を選べます。
再生	画像の保護、切り抜き、プリント設定など、撮影した画像に対して設定ができます。
地図	現在地を地図に表示したり、画像の位置情報を編集したりできます。

●モードにより、表示されるメニューの種類や項目は異なります。

メニュー操作の流れ

メニューの操作・設定については、以下の手順を参考にしてください。
メニューの種類や設定項目などによって、操作方法は異なります。

1 [MENU/SET] を押す

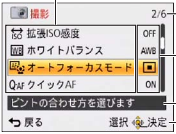


2 ▲▼◀▶ でメニューの種類を選び、[MENU/SET] を押す

- タッチ操作でもメニューの種類を選択できます。

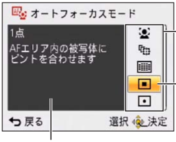
3 ▲▼ でメニューの項目を選び、[MENU/SET] を押す

メニュー項目



ページ（ズームレバーでも切り換えできます）
現在の設定
メニュー項目の説明
操作の説明

4 ▲▼ を押して設定を選び、[MENU/SET] を押す



選択可能な設定項目
選択されている設定
設定の説明

5 [🗑/↩] ボタンを数回押す

- メニューが終了し、元の画面に戻ります。

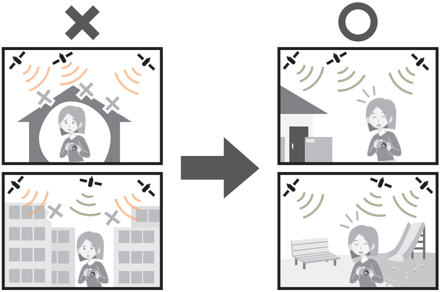
GPS機能を使う

お使いの前に、6ページの「GPSについて」と、「取扱説明書　詳細操作編」の「地名・地図データ使用許諾契約書」を必ずお読みください。

GPSとは、グローバル・ポジショニング・システム(Global Positioning System)の略で、GPS衛星を利用して自分の位置を確認することができるシステムです。複数のGPS衛星から軌道情報と時刻情報を含む電波を受信して現在位置を計算することを「測位」といいます。また、ロシア政府が運用している衛星測位システム「GLONASS」衛星にも対応しています。
本機では、撮影した場所の位置情報を画像に記録できます。また、自動で時刻を補正したり、再生時に撮影地を地図上に表示することができます。

測位に失敗しないために

- 屋外の空のひらけた場所でGPSアンテナ部を上空に向け、カメラをしばらく静止した状態で使用することをお勧めします。
- 次のような場所では、GPS衛星からの電波が正しく受信できないため、測位できなかったり、大きな誤差が発生する場合があります。
  - 屋内
  - 森の中
  - 電車や車などで移動中
  - 高圧電線の近く
  - 地下や水中(マリンケース使用時)
  - ビルの近くや谷間
  - トンネルの中
  - 1.5 GHz帯の携帯電話などの近く



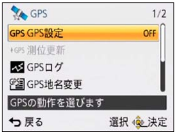
- GPSアンテナ部は、手などで覆わないでください。
- 測位しながら本機を持ち運ぶときは、金属製のかばんなどに入れないでください。金属などで覆われると測位できません。

GPS機能を使って測位する

[GPS設定]を[ON]に設定すると、定期的にGPS衛星の電波を受信して測位を行います。測位に成功すると、撮影した写真や動画(一部の画質設定を除く)に地名情報と位置情報(緯度/経度)が記録されます。

1 [MENU/SET]を押す

2 ▲▼◀▶で[GPS]メニューを選び、[MENU/SET]を押す



3 ▲▼で[GPS設定]を選び、[MENU/SET]を押す

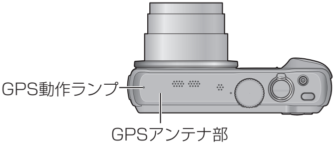
4 ▲▼で[ON]を選び、[MENU/SET]を押す

- メッセージ画面が表示されます。確認後、[MENU/SET]を押してください。

GPS設定	説明
ON	定期的に測位を行います。電源を切っても、測位を継続します。(一定時間が経過すると、測位を停止します)
OFF	GPS機能をOFFにします。
情報	現在の受信状態が確認できます。

■測位中の動作について

測位中はGPS動作ランプが点灯し、画面に測位中のアイコンが表示されます。(次ページ)



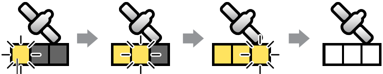
■飛行機の機内や病院などでは

[GPS設定]を[ON]に設定していると、電源を切っていても、GPS機能が働きます。本機からの電磁波などが計器類に影響を及ぼすことがありますので、離着陸時や使用を禁止された区域では、[機内モード]を[ON]に設定のうえ、本機の電源をOFFにしてください。

■測位状況と結果の表示

液晶モニターに測位状況と結果を示すアイコンが表示されます。
測位に成功すると、地名情報(地名やランドマーク名)を本機内のデータベースから検索し、表示します。

測位中のアイコン表示



受信した衛星の数だけ、点滅から点灯に変化します。
3つ点灯せずにアイコンが消えた場合は、測位失敗です。

測位成功
(青色)

地名情報

測位結果のアイコン表示

アイコン	測位成功後の経過時間
GPS ~5	5分以内
GPS ~60	5分～ 1時間
GPS ~120	1時間～ 2時間
GPS 120~	2時間以上
GPS	測位に成功していないため、位置情報・地名情報がない状態

次の場合は、電波の受信状態が良くても測位成功までに約2 ～ 3分かかります。
- 初めて測位するとき
- [GPS設定]を[OFF]にしていたとき
- [機内モード]を[ON]にして電源を切っていたとき
- バッテリーを取り外したとき

GPSアシストデータを使うと、測位時間を短縮することができます。
詳しくは、「取扱説明書 詳細操作編」をお読みください。

今すぐ測位して現在位置を更新する

表示されている地名が現在地と異なる場合や、以前いた場所が表示されている場合は、測位更新を行ってください。

測位に成功してから時間が経過している場合（GPS~60 GPS~120 GPS120~ GPS が表示されている場合）は、測位更新することをお勧めします。

あらかじめ測位しやすい環境で操作してください。（P.22）

1 撮影モードでGPSのアイコンをタッチする

2 ［測位更新］をタッチする

測位中はGPS動作ランプが点灯し、画面に測位中のアイコンが表示されます。（前ページ）

■測位の間隔について

測位更新を行わなくても、［GPS設定］が［ON］のときは、電源を入れた直後および一定時間間隔で自動的に測位を行います。
また、［機内モード］が［OFF］のときは、電源を切っていても測位を行います。
ただし、次の場合は測位を中断します。

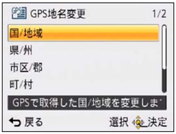
- バッテリー残量が減り、［電池残量表示］となった場合
- バッテリーの充電を開始した場合
- 一定時間、電源を入れなかった場合

記録する地名情報を変更する

1 撮影モードでGPSのアイコンをタッチする

2 ［GPS地名変更］をタッチする

3 ▲▼で変更する項目を選び、［MENU/SET］を押す



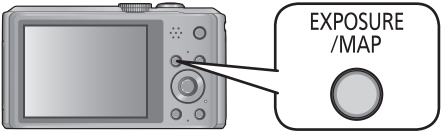
4 ▲▼で表示される候補から地名やランドマークを選び、［MENU/SET］を押す

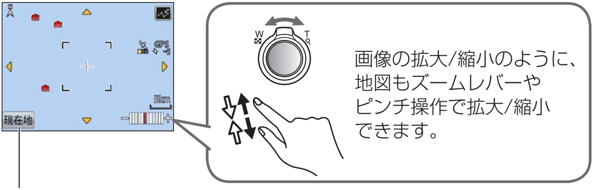
地図を見る

画像の撮影地や現在位置を地図上に表示できます。

DVD（付属）に収録されている地図データをカードにコピーすると、本機で詳細な地図を表示できます。

1 再生モードで[EXPOSURE/MAP]ボタンを押す



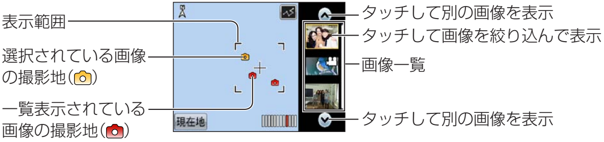


タッチして現在地を表示（現在、測位できている場合）

- 画面をドラッグするか、カーソルボタンを押すと、地図の表示位置を操作できます。
- [🗑/↩]ボタンを押すと、元の表示に戻ります。

■撮影地の表示について

① 撮影地が表示範囲に含まれるように地図表示を操作する
② [DISP.]ボタンを押す
③ ▲▼◀▶ で[◫]を選び、[MENU/SET]を押す



詳細な地図をカードにコピーする

地図のデータサイズは大きいため、あらかじめカードの空き容量を確認してください。（全地域の地図データをコピーする場合は、8 GB以上のカードが必要です）

準備：

本書では、市販のカードリーダーライターを使って地図データをカードにコピーする方法を説明します。カードの取り出しなどの操作方法については、カードリーダーライターの取扱説明書などをお読みください。（本機とパソコンを接続してコピーすることもできます。詳しくは、「取扱説明書　詳細操作編」をお読みください。）

- パソコンに「LUMIX Map Tool」をインストールしておく。（P.35）
- パソコンの電源を入れ、他の起動中のアプリケーションソフトをすべて終了させておく。
- DVD（付属）をパソコンに入れておく。（Windowsの場合、自動的に起動するインストールメニューは閉じておく）

1 カードリーダーライター（市販品）にカードを入れる

2 パソコンにインストールした「LUMIX Map Tool」を起動する

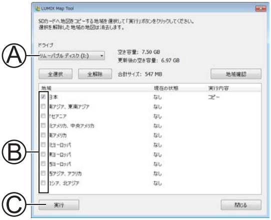
- **Windowsの場合：** [スタート]→[すべてのプログラム]→[Panasonic]→[LUMIX Map Tool]→[LUMIX Map Tool]をクリック
- **Macの場合：** [アプリケーション]（Applications）の中の[LUMIX_Map_Tool]をダブルクリック

3 プルダウンメニューからカードを選ぶ（Ⓐ）

4 ボックスをクリックして、コピーする地域を選ぶ（Ⓑ）

5 [実行]をクリックする（Ⓒ）

- 以降は、画面のメッセージに従って操作してください。



6 コピーが完了したら、[閉じる]をクリックし、カードを取り出す

●地図データは容量が大きいため、コピーに時間がかかります。
●カードをフォーマット（初期化）すると、地図データも消去されます。

GPS

GPSのログ機能を使う

定期的にGPSの測位情報を記録して、その日に移動した軌跡を地図に表示することができます。

1 [MENU/SET]を押す

2 ▲▼◀▶で[GPS]メニューを選び、[MENU/SET]を押す

3 ▲▼で[GPSログ]を選び、[MENU/SET]を押す

4 ▲▼で[ログ記録]を選び、[MENU/SET]を押す

5 ▲▼で[開始]を選び、[MENU/SET]を押す

- 記録間隔や記録時間を設定することもできます。

GPSログを地図に表示する

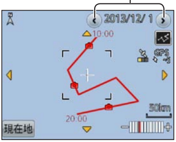
1 地図を表示中に[ ]をタッチする

- 地図メニューの[GPSログ表示]からも操作できます。

2 GPSログを表示したい日付をタッチし、[決定]をタッチする

■GPS ログ表示中の地図の見方

タッチして他の日付を選択



●実際の移動とGPSログの軌跡は、一致しない場合があります。

Wi-Fi®機能について

■本機は無線LAN機器としてお使いください

無線LAN機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用する場合は、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を十分に行ってください。
無線LAN機器としての用途以外で使用して損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いかねます。

■Wi-Fi機能は日本での利用を前提としています

本機のWi-Fi機能は、日本での利用を前提としています。日本国外での使用は、その国の電波関連規制等に違反するおそれがあり、当社は一切の責任を負いかねます。

■電波によるデータの送受信は傍受される可能性があります

電波によるデータの送受信は、第三者に傍受される可能性があります。あらかじめご了承ください。

■磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください

- 電子レンジ付近など磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。電波が届かないことがあります。
- 2.4 GHz帯の電波を使用する電子レンジやコードレス電話機などの機器の近くで使用すると、両方の処理速度が低下することがあります。

■利用権限のない無線ネットワークに接続しないでください

本機は、無線LAN機能を使用するときに無線ネットワーク環境の自動検索を行います。その際、利用する権限のない無線ネットワーク（SSID※）が表示されることがありますが、不正アクセスと見なされるおそれがありますので、接続しないでください。

※ SSIDとは、無線LANで特定のネットワークを識別するための名前のことです。このSSIDが双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

■国内線の航空機内では、Wi-Fiの使用が禁止されています

[機内モード]を[ON]に設定してください。

スマートフォン/タブレットで撮る/見る

Wi-Fi機能を使うと、無線LAN（ケーブルを使わずに電波で情報をやり取りするシステム）を使って接続し、本機を離れたところから操作して撮影したり、本機に保存されている画像をテレビやパソコンなどに転送することができます。
ここでは、スマートフォン/タブレットと本機をWi-Fi接続し、スマートフォン/タブレットを使って撮影したり、スマートフォン/タブレットに写真を送ったりする方法について説明します。

「Panasonic Image App」をインストールする

スマートフォン/タブレットに「Image App」をインストールすると、本機を離れたところから操作して、撮影や再生ができます。
「Panasonic Image App」は、パナソニック株式会社が提供するアプリケーションです。（本書では、「Image App」と表記します）

■ バージョン
1.2以降

■ 対応OS
Android 2.2 ～ Android 4.2
iOS 4.3 ～ iOS 6.0

■ インストール手順
お使いのスマートフォン/タブレットをインターネットに接続し、以下のサイトから「Panasonic Image App」をインストールしてください。
- 「Google Play™ ストア」（Androidの場合）
- 「App Store℠」（iOSの場合）

- 各サイトの検索フィールドに「Panasonic Image App」と入力して検索すると、手早く見つけることができます。
- 3G 等の携帯電話回線を利用してアプリケーションをダウンロードしたり写真や動画を転送したりする場合、契約内容によっては高額なパケット通信料が発生することがあります。
- [Wi-Fi Direct]で本機と接続するには、Android OS 4.0 以上でWi-Fi Directに対応している必要があります。
- お使いのスマートフォン/タブレットによっては、正しく動作しない場合があります。動作確認済みの機器については、下記サポートサイトをご覧ください。
http://panasonic.jp/support/dsc/

スマートフォン/タブレットと簡単に接続する

NFC（Near Field Communication：近距離無線通信）機能を使うと、本機とスマートフォン/タブレットとを手軽にWi-Fi接続して、リモート撮影したり、画像をスマートフォン/タブレットに送信したりできます。

- 本機能は、Android（OSバージョン2.3.3以上）で、おサイフケータイ® FeliCaまたはNFCに対応する端末でお使いいただけます。
  （一部機種を除く）

■スマートフォン/タブレット側の準備

- あらかじめ「Image App」をインストールしておく
- Wi-Fi機能を「ON」にする
  （設定方法は、スマートフォン/タブレットの取扱説明書をお読みください）

NFC機能を使わず手動接続する場合

■ 本機の操作

① [Wi-Fi] ボタンを押す
② ▲▼◀▶ で[新規に接続]を選び、[MENU/SET]を押す
③ ▲▼ で[リモートで撮る]を選び、[MENU/SET]を押す

■ スマートフォン/タブレットの操作

④ 本機に表示されているSSIDを選び、パスワードを入力する
- 接続方法により表示されるSSIDは異なります。
- [ネットワーク経由]で接続する場合は、接続する無線アクセスポイントを選び、設定をしてください。

⑤「Image App」を起動する
- 接続が完了すると、「Image App」の画面に本機の映像が表示されます。

Wi-Fi

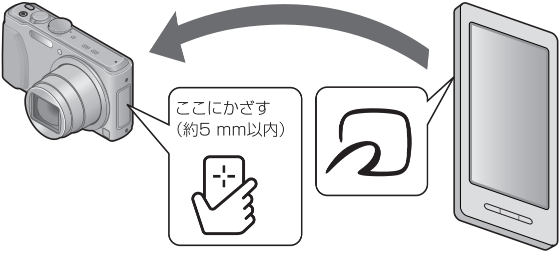
接続する

1 スマートフォン/タブレットで「Image App」を起動する

2 「Image App」の接続画面に[ ]が表示されている状態で、本機にかざす

本機の下図の部分に、スマートフォン/タブレットの をかざしてください。

- カメラの電源が切れている状態でも使えます。接続後、レンズが飛び出す場合がありますので、レンズ付近を押さえたりしないでください。



3 本機に接続確認画面が表示されたら、◀▶ で[はい]を選び、[MENU/SET]を押す

4 再度、本機にスマートフォン/タブレットをかざす

- 接続が完了すると、スマートフォン/タブレットの画面に本機の映像が表示されます。
- すでに接続許可済みのスマートフォン/タブレットは手順 1、2 の操作で接続できます。

●スマートフォン/タブレットを本機に強く当てないようにしてください。(スマートフォン/タブレットや本機に傷がつく場合があります)
●NFC対応スマートフォン/タブレットには、 マーク表示がないものもあります。NFC対応端末の使い方については、各端末メーカーにお問い合わせください。
●すぐに反応しない場合は、かざす位置を少しずらしてください。
●おサイフケータイ® FeliCaでご利用時、インターネットへ接続できない環境において、一時的にタッチ機能が利用できない場合があります。

撮影する(リモート撮影)

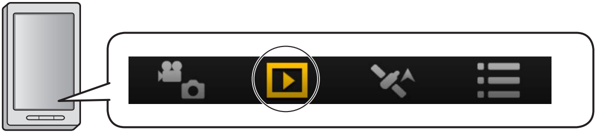
1 スマートフォン/タブレットの[ ]を選ぶ

- 撮影した画像はカメラに保存されます。
- 設定など一部利用できないものがあります。
- ご使用になるOSにより、画面が異なる場合があります。

●動画を撮影する場合、[FHD]で[60p]のAVCHD動画は設定できません。
●周囲の温度が高かったり連続で動画撮影を行った場合など、カメラ内の温度が上昇したときは、機器保護のため、動画撮影が停止する場合があります。また、撮影開始時に画質設定変更のメッセージが表示される場合があります。

再生する

1 スマートフォン/タブレットの[ ]を選ぶ



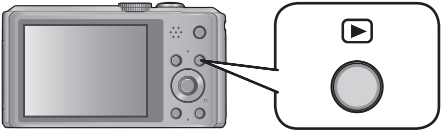
- スマートフォン/タブレットに画像を保存することができます。
- Webサービスなどに画像を送信することができます。
- ご使用になるOSにより、画面が異なる場合があります。

●カメラ内の動画を再生することはできません。スマートフォン/タブレットに動画を保存してから再生してください。

スマートフォン/タブレットへ簡単に画像を転送する

NFC機能を使うと、「Image App」がインストールされたスマートフォン/タブレットへ本機に表示している画像を簡単に送ることができます。

1 本機で転送したい画像を表示する(P.18)



2 スマートフォン/タブレットで「Image App」を起動する

3 「Image App」の接続画面に[ ]が表示されている状態で、本機にかざす(P.32)

本機に表示していた画像がスマートフォン/タブレットに転送されます。
- 他の画像を引き続き転送する場合は、本機に転送したい画像を表示して、再度スマートフォン/タブレットをかざしてください。

●使用環境によっては、画像の転送完了までに数分かかることがあります。

付属のソフトウェアを使う

付属のDVDには、以下のソフトウェアが収録されています。
パソコンにインストールしてお使いください。

PHOTOfunSTUDIO 9.1 PE	画像のパソコンへの取り込み、閲覧、整理、印刷などができます。また、写真の補正や動画の編集などもできます。 • 対応OS：Windows 8 / 7 / Vista / XP
LUMIX Map Tool 1.1	DVD（付属）に収録されている地図データをカードにコピーすることができます。 • 対応OS：Windows 8 / 7 / Vista / XP Mac OS X v10.4 / v10.5 / v10.6 / v10.7 / v10.8
LoiLoScope（30日間フル体験版）	簡単に動画編集ができます。 インストールされるのは、体験版ダウンロードサイトへのショートカットのみになります。 LoiLoScopeの詳しい使い方は、以下のサイトから「マニュアル」をダウンロードしてご覧ください。 使い方Webガイド：http://loilo.tv/product/20/ • 対応OS：Windows 8 / 7 / Vista / XP

動作環境や使用方法など、詳しくは「取扱説明書 詳細操作編」（PDF形式）または、それぞれのソフトウェアの取扱説明書をお読みください。

●「PHOTOfunSTUDIO」、「LoiLoScope」はMacでは使えません。

ソフトウェアをインストールする

準備：
- お使いのパソコンの仕様と各ソフトウェアの動作環境を確認しておく。
- DVD（付属）を入れる前に、他の起動中のアプリケーションソフトをすべて終了しておく。

付属のDVDをパソコンにセットして、ソフトウェアをインストールしてください。

■Windowsの場合

メニュー画面の[アプリケーション]をクリックして、インストールするソフトウェアを選ぶ

■Mac OSの場合（LUMIX Map Toolのみ）

DVD（付属）の[Application]－[MAPTOOL]内にある[LUMIX Map Tool.pkg]をダブルクリックする

別売品のご紹介

品名	品番
バッテリーパック※1	DMW-BCM13
バッテリーチャージャー※2	DMW-BTC11
DCカプラー※3	DMW-DCC14
ACアダプター※3・※4	DMW-AC5
ソフトケース	DMW-CT20
ソフトケース※5	DMW-BCT40
マリンケース※5	DMW-MCTZ40
USB接続ケーブル	DMW-USBC1
AVケーブル	DMW-AVC1
HDMIマイクロケーブル	RP-CHEU15

※1 AC アダプター（付属）を使って本機で充電できます。
※2 海外用変換プラグ（Cタイプ）付き
※3 ACアダプター（別売）とDCカプラー（別売）は、必ずセットでお買い求めください。単独では使用できません。
※4 充電には使用できません。バッテリーの充電には、付属のACアダプターまたは別売のバッテリーチャージャーを使用してください。
※5 ケースを装着した状態ではNFC機能を使用することはできません。

●記載の品番は2013年1月現在のものです。変更されることがあります。

CLUB Panasonic

Pana Sense

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。
http://club.panasonic.jp/mall/sense/
携帯電話からもお買い求めいただけます。
http://p-mp.jp/cpm/

無線LAN使用上のお願い

■使用周波数帯

本機は2.4 GHz帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

■周波数表示の見方

2.4DS/OF4

本機が2.4 GHz周波数帯を使用するDSSSとOFDM変調方式を採用した無線設備で、与干渉距離が約40 mであることを意味します。

無線LAN機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1　この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。

2　万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談してください。

3　その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、次の連絡先へお問い合わせください。

パナソニック LUMIX(ルミックス)ご相談窓口　365日 受付9時～20時

パナは　ルミっくすパチ！

電話　フリーダイヤル　携帯・PHS OK　**0120-878-638**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合　**06-6907-1187**　■FAX フリーダイヤル　**0120-878-236**

■認証情報の表示方法

本機の認証情報を表示するには、次の順で選択してください。

1 Wi-Fiメニューから[Wi-Fi設定]を選ぶ

2 ▲▼で[認証情報]を選び、[MENU/SET]を押す

仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電源	●DC 5.1 V
消費電力	●1.7 W（撮影時）●1.1 W（再生時）

カメラ有効画素数	1810万画素
撮像素子	1/2.3型MOS　総画素数1890万画素 原色カラーフィルター
レンズ （ナノサーフェース コーティングあり）	光学20倍ズーム　f=4.3 ～ 86.0 mm （35 mmフィルムカメラ換算：24 mm ～ 480 mm）/ F3.3（W端時）～ F6.4（T端時）
手ブレ補正	光学式
撮影可能範囲	P/A/S/M：　50 cm（W端時）/2 m（T端時）～∞ マクロ/インテリジェントオート/動画撮影中： 3 cm（W端時）/1 m（T端時）～∞ （5倍～ 7倍は2 m ～∞） シーンモード：　上記範囲と異なる場合あり
シャッターシステム	電子シャッター連動メカニカルシャッター
最低被写体照度	約10 lx（iローライト時、シャッタースピード1/30秒）
シャッタースピード	4秒～ 1/2000秒 （シーンモードの[星空]：15秒、30秒）
露出	プログラムAE（P）、絞り優先AE（A）、 シャッター優先AE（S）、マニュアル露出（M）
測光方式	マルチ測光/中央重点測光/スポット測光
液晶モニター	3.0型TFT液晶(4:3)（約92万ドット）（視野率約100 %）/ タッチパネル
マイク	ステレオ
スピーカー	モノラル
記録メディア	内蔵メモリー（約12 MB） SDメモリーカード/SDHCメモリーカード/ SDXCメモリーカード

記録画像ファイル形式	写真：JPEG（DCF準拠、Exif2.3準拠、DPOF対応）/MPO 動画：AVCHD/MP4
音声圧縮方式	AVCHD：Dolby® Digital（2ch） MP4：AAC（2ch）
インターフェース	デジタル：　USB 2.0（High Speed） アナログビデオ：NTSCコンポジット オーディオ：　オーディオ出力(モノラル)
端子	HDMI：microHDMI Dタイプ AV OUT/DIGITAL：専用ジャック(8 pin)
寸法	約 幅108.3 mm×高さ58.9 mm×奥行き27.7 mm （突起部除く）
質量	約198 g（カード、バッテリー含む） 約172 g（本体）
推奨使用温度	0 ℃～ 40 ℃
許容相対湿度	10%RH ～ 80%RH
言語切り換え	なし(日本語のみ)

ワイヤレス転送部

準拠規格	IEEE 802.11b/g/n（無線LAN標準プロトコル）
使用周波数範囲（中心周波数）	2412 MHz ～ 2462 MHz（1 ～ 11ch）
暗号化方式	Wi-Fi 準拠　WPA™/WPA2™
アクセス方式	インフラストラクチャーモード

■ ACアダプター（VSK0771）

入力	～ 100 V - 240 V　50/60 Hz　0.2 A 10 VA（100 V）　13 VA（240 V）
出力	⎓ 5 V　800 mA

■ バッテリーパック(DMW-BCM13)

電圧/容量	3.6 V/1250 mAh
種類	リチウムイオン

－このマークがある場合は－

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークはEU域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

- 本製品に付属するソフトウェアを無断で営業目的として複製(コピー)したり、ネットワークに転載したりすることを禁止します。
- 本製品の使用、または故障により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品によるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書で説明する製品の外観と仕様は、改良により実際とは異なる場合があります。

- SDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
- HDAVI Control™は商標です。
- "AVCHD Progressive"、"AVCHD"および"AVCHD Progressive"、"AVCHD"ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- (FeliCaプラットフォームマーク)は、FeliCaネットワークス株式会社の登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- おサイフケータイは株式会社NTTドコモの登録商標です。

- Windows および Windows Vista は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac、Mac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- App Store はApple Inc. のサービスマークです。
- Android およびGoogle Play はGoogle Inc. の商標または登録商標です。
- “Wi-Fi CERTIFIED”ロゴは、“Wi-Fi Alliance”の認証マークです。
- Wi-Fi Protected Setupのマークは、“Wi-Fi Alliance”の商標です。
- “Wi-Fi”、“Wi-Fi Protected Setup”、“Wi-Fi Direct”、“WPA”、“WPA2”は“Wi-Fi Alliance”の商標または登録商標です。
- DLNA, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
- 本製品には、ダイナコムウェア株式会社の「DynaFont」を使用しております。DynaFontは、DynaComware Taiwan Inc.の登録商標です。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
- AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
- ライセンスを受けた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合
  詳細については米国法人MPEG LA, LLC
  (http://www.mpegla.com/)をご参照ください。

不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

Li-ion 20

充電式
リチウムイオン
電池使用

使用済み充電式電池の届け先
最寄りのリサイクル協力店へ
詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。

- ホームページ　http://www.jbrc.net/hp

使用済み充電式電池の取り扱いについて

- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。

本製品には、以下のソフトウェアが含まれています。
(1) パナソニックにより、又はパナソニックのために開発されたソフトウェア
(2) パナソニックにライセンスされた第三者所有のソフトウェア
(3) OpenSSL Toolkit（http://www.openssl.org/）で利用するためにOpenSSL Projectによって開発されたソフトウェア、および、Eric Young（eay@cryptsoft.com）によって作成されたソフトウェアを含む、オープンソースソフトウェア

上記(1)、(2)に分類されるソフトウェアについては、[MENU/SET]を押して[セットアップ]→[バージョン表示]を表示し、[MENU/SET]を押してご覧ください。
上記(3)に分類されるソフトウェアについては、それぞれ、「取扱説明書 詳細操作編」に記載の所定の条件をご参照ください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

- 付属のUSB接続ケーブルまたは当社製USB接続ケーブル(別売：DMW-USBC1)以外は使わないでください。
- 当社製AVケーブル(別売：DMW-AVC1)をお使いください。
- 当社製HDMIマイクロケーブル(別売：RP-CHEU15)をお使いください。
- ケーブルは延長しないでください。

安全上のご注意　（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

🚫 してはいけない内容です。	❗ 実行しなければならない内容です。

⚠ 危険

バッテリーパック※は、誤った使いかたをしない

（※以降は、「バッテリー」と表記）

🚫 液もれ・発熱・発火・破裂の原因になります。

- 指定外のものは使わない
- 分解や加工（はんだづけなど）、加圧、加熱（電子レンジやオーブンなどで）しない
- 水などの液体や火の中へ入れたりしない
- 炎天下（特に真夏の車内）など、高温になるところに放置しない
- 端子部（⊕・⊖）に金属を接触させない
- バッテリーの液もれが起こったら、お買い上げの販売店にご相談ください。液が身体や衣服についたら、水でよく洗い流してください。液が目に入ったら、失明のおそれがあります。すぐにきれいな水で洗い、医師にご相談ください。
- 外装ラベルのはがれたバッテリーは使わない
- バッテリーには安全のため外装ラベルをかぶせています。これをはがすと、ショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。

⚠ 危険

バッテリーの充電は、本体または専用充電器を使用する

指定以外の充電器で充電すると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをする原因になります。

⚠ 警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する

異常があったときには、バッテリーを外す

●煙が出たり、異常なにおいや音がする
●映像や音声が出ないことがある
●内部に水や異物が入った
●電源プラグが異常に熱い
●本体やACアダプターが破損した

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- ACアダプターを使っている場合は、電源プラグを抜いてください。
- 電源を切り、販売店にご相談ください。

分解、改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

分解禁止

⚠ 警告

電源プラグは、正しく扱う

感電や、ショートによる火災の原因になります。
- 定期的に乾いた布でふく（ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります）
- 根元まで確実に差し込む
- 接点部周辺に金属類（クリップなど）を放置しない

ACアダプターは、誤った使いかたをしない

感電や、ショートによる火災の原因になります。
- 加工しない・傷つけない
- 熱器具に近づけない
- 傷んだら使わない
- 差し込みがゆるい電源コンセントには使わない
- たこ足配線や定格外（交流100 V ～ 240 V以外）で使わない
- ぬれた手で抜き差ししない

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。
- 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

乗り物の運転中に使わない

事故の誘発につながります。
- 歩行中も、周囲や路面の状況に十分注意する

運転者などに向けてフラッシュを発光しない

事故の誘発につながります。

⚠ 警告

電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない

本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど※の原因になります。長時間ご使用の場合は、三脚などをお使いください。

※ 血流状態が悪い人(血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている)や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

メモリーカードは乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
- 万一、飲み込んだら、すぐ医師にご相談ください。

可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない

火災や爆発の原因になります。
- 粉じんの発生する場所でも使わない

雷が鳴ったら、触れない

接触禁止

感電の原因になります。
- 本体やACアダプターには、金属部があります。

航空機内では電源を切る※

運転の安全に支障をきたすおそれがあります。

※ やむをえずこのような環境でカメラ本体を使用するときは、無線LAN機能やGPS機能を使用しないでください。ただし、航空機の離着陸時など、カメラ本体の使用が禁止されている場合もありますので注意してください。

⚠ 警告

満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる場合があるので、電源を切る

本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは電源を切る

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

病院内や医療用電気機器のある場所では電源を切る

本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から22 cm以上離す

本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

⚠ 注意

フラッシュ発光部およびAF補助光は、至近距離で直接見ない

誤って発光した場合、視力障害などの原因になることがあります。

フラッシュを人の目に近づけて発光しない

視力障害などの原因になることがあります。

- 乳幼児を撮影するときは、1 m以上離してください。

⚠注意

フラッシュの発光部分を直接手で触らない・ごみなどの異物が付いたまま使わない・テープなどでふさがない

やけどの原因になることがあります。
発光熱によって煙などが出る原因になることがあります。

- 発光直後は、しばらく触らないでください。

次のような場所に放置しない

火災や感電の原因になることがあります。

- 異常に温度が高くなるところ（特に真夏の車内やボンネットの上など）
- 油煙や湯気の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ

次のときは、電源プラグを抜く・バッテリーを取り出す

通電状態またはバッテリーを入れたまま放置すると、絶縁劣化やろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- 長期間使わないとき
- お手入れのとき

レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない

集光により、内部部品が破損し、火災の原因になることがあります。

⚠ 注意

3Dの視聴について

光過敏の既往症のある人、心臓に疾患のある人、体調不良の人は3D撮影画像を視聴しない

病状悪化の原因になることがあります。

3D撮影画像の視聴中に疲労感、不快感など異常を感じた場合には、視聴を中止する

そのまま視聴すると体調不良の原因になることがあります。

- 適度な休憩をとってください。

■近視や遠視の人、左右の視力が異なる人や乱視の人は視力矯正めがねの装着などにより、視力を適切に矯正する
■3D撮影画像の視聴中に、はっきりと二重に像が見えたら視聴を中止する

- 3D撮影画像の見えかたには個人差があります。視力を適切に矯正したうえで3D撮影画像をご覧ください。
- テレビの3D設定や本機の3D出力設定を2Dに切り換えることもできます。

3D撮影画像を視聴する場合は、30 ～ 60分を目安に適度な休憩をとる

長時間の視聴による視覚疲労の原因になることがあります。

3D撮影画像の視聴年齢については、およそ5 ～ 6歳以上を目安にする

お子様の場合は、疲労や不快感などに対する反応がわかりにくいため、急に体調が悪くなることがあります。

- お子様がご視聴の際は、保護者の方が目の疲れがないか、ご注意ください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理 などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話 (　　　　　　　)　　　－
お買い上げ日　　　　　年　　　月　　　日

修理を依頼されるときは

「メッセージ表示」「Q&A故障かな？と思ったら」(取扱説明書 詳細操作編)でご確認のあと、直らないときは、まず接続している電源を外して、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	デジタルカメラ
●品　番	DMC-TZ40
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間: お買い上げ日から本体1年間
(但し、DVD内のソフトウェアの内容は含みません)

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
部品代　部品および補助材料代
出張料　技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 5年

当社は、このデジタルカメラの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後5年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は

パナソニック LUMIX(ルミックス)ご相談窓口 365日 受付9時～20時
パナはルミっくすパチ！ 電話 フリーダイヤル(携帯・PHS OK) **0120-878-638** ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●宅配修理サービスのご案内

（Webサイトからもお申し込みいただけます）

パナソニック 修理サービスサイト
http://lumix.jp/repair/ インターネットでのご依頼も可能です。

■お申込みいただいた修理依頼に基づき当社指定の宅配業者が修理依頼品をお引取りにお伺いし、修理が完了した後に修理品をご自宅までお届けするサービスです。(このサービスをご利用の場合、別途宅配費用がかかります)

会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください
PC http://club.panasonic.jp/ 携帯 ※このサービスはWEB限定のサービスです。

愛情点検	長年ご使用のデジタルカメラの点検を!

こんな症状はありませんか	• 煙が出たり、異常なにおいや音がする • 映像や音声が乱れたり出ないことがある • 内部に水や異物が入った • 本体やACアダプターが破損した • その他の異常や故障がある
ご使用中止	故障や事故防止のため、本体の電源を切り、ACアダプター使用時はコンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

地域窓口へ直接お持ち込みされる場合は、ホームページにて地図を掲出しております。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

■ 各地域の 修理ご相談窓口

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札 幌	☎(011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭 川	☎(0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯 広	☎(0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函 館	☎(0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青 森	☎(0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福 島	☎(024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区	栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼 玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	川 口	☎(048)297-7820	川口市戸塚2丁目23-20
	千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東 京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	秋葉原	☎(03)3251-4616	千代田区外神田1丁目8-1
			第三電波ビル
	国分寺	☎(042)328-3211	国分寺市東戸倉2丁目38-1
	山 梨	☎(055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静 岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421

近畿地区	滋 賀	☎(077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大 阪	☎(06)7730-8888	門真市松生町1-15
	吹 田	☎(06)6338-1241	吹田市春日3丁目20-6
	奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香 川	☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福 岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊 本	☎(096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎(099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区	沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　1112

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

●使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック LUMIX(ルミックス)ご相談窓口 365日 受付9時～20時

パナは　ルミっくすパチ！

電 話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-638**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**　■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●**宅配修理サービスのご案内**（Webサイトからもお申し込みいただけます）

パナソニック 修理サービスサイト

http://lumix.jp/repair/

インターネットでのご依頼も可能です。

■お申込みいただいた修理依頼に基づき当社指定の宅配業者が修理依頼品をお引取りにお伺いし、修理が完了した後に修理品をご自宅までお届けするサービスです。
（このサービスをご利用の場合、別途宅配費用がかかります）

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

QuickTimeおよびQuickTimeロゴは、ライセンスに基づいて使用されるApple Inc.の商標または登録商標です。

パナソニック株式会社　AVCネットワークス社
〒571-8504　大阪府門真市松生町1番15 号

© Panasonic Corporation 2013

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
   (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   (ホ) 電池や、消耗または摩耗した部品交換の場合
   (ヘ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
   (ト) 本書のご添付がない場合
   (チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   (リ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

持込修理

デジタルカメラ保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	DMC-TZ40
保証期間	お買い上げ日から **本体 1年間**
※ お買い上げ日	年　月　日
※ お客様	ご住所 お名前　様 電　話（　）　－
※ 販売店	住所・販売店名 電話（　）　－

見本

パナソニック株式会社　AVCネットワークス社

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号　TEL (06) 6908-1551

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。